

福祉・交流のまちづくりに関する住民説明会 議事要旨

■日時 令和2年9月26日(土) 18:00～18:45

■場所 灘供用会館 集会室

■出席者 14人

■議事要旨

まちづくり・整備内容に関する意見・要望

◆男性住民

以前の説明会において、保育園や老人介護の施設を合体化した計画を要望したが、それは反映していないのか。

また、灘出張所を岩国医療センター跡地に移転してはどうかとも提案したが、それはどうなったのか。

◎事務局

このまちづくりのキーワードを「誰もが」としており、特定の人のみがそこに住んだり、恩恵を受けられたりする施設ではなく、どなたでも自由に利用でき、平等に恩恵を受けられる施設を目指して計画しています。

灘出張所については、移転は考えておりませんが、避難所としての機能については、このまちづくりにおいても整備してまいりたいと考えています。

◆男性住民

新型コロナウイルス感染症が終息していない状況であり、感染症の対策を含めて、来場者用の自動体温測定装置など、IT関係の技術をこの施設に導入してほしい。

◎事務局

運用面については、これから検討することとしておりますので、その中で検討してまいりたいと考えています。

◆男性住民

整備する施設については、どのくらいの利用頻度があると考えているのか。

◎事務局

科学センター機能については、施設の内容により大きな変動があると思いますが、現時点では他事例等を参考とし、年間3～4万人の利用を見込んでいます。

福祉センターについても、運用の方法等により変動があると思いますが、現時点では現在の施設等を参考とし、年間で11万人程度を見込んでいます。

防災・災害対策に関する意見・要望

◆男性住民

テラスとは元々はフランス語で盛土という意味があり、地形に沿った造成を行うことで、今よりも強く安全な地形になると思う。

◎事務局

ひな壇状の地形を造成工事により、災害からの危険性を回避できるような計画としており、これまで多くご要望をいただいている避難所としても活用できると考えています。

アクセス道路・周辺道路に関する意見・要望

◆男性住民

施設の供用開始が令和8年となっているが、アクセス道路の整備と施設の供用開始は分けて考えているのか。

◎事務局

アクセス道路は、まちづくりに必要なインフラですので、まちづくりと同時期の整備が理想的であると考えていますが、これからルートを決めていくことになり、地権者の方や地元の皆様のご協力があって前に進めますので、ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

科学センターに関する意見・要望

◆男性住民

どのような特徴を持った科学センターを考えているのか。

また、科学センターにはどのようなものを展示するのか。

◎事務局

特徴として、まず、複合施設の強みを活かして、誰もが科学に触れ合い、子供から高齢者まで多世代の市民が交流する科学センターを目指しています。また、豊かな自然環境をベースに、屋内と屋外を一体的に活用し、天体や生物の観察会といった野外学習プログラムを提供できる全国的にも特徴のある施設を検討しています。さらに、実験室や工作室を充実させることにより、魅力的な科学教室、科学クラブの実施や学校活動での利用を高めることで、子供たちが科学への興味を育む取り組みを推進できると考えています。

展示のテーマは検討中ですが、岩国の自然の恵みや自然の脅威、身近な不思議の科学、郷土の科学者、科学技術やものづくりを発信できる展示構成を軸に検討を進めています。

以上